

特別支援教育

「通級指導教室」を知っていますか？

「通級指導教室」は、言葉の遅れがあったり、学習・対人関係に苦手さがある児童・生徒に支援を行う教室です。

子どもたちは、通常の学級に在籍して、決められた時間に個別に指導を受けるために「通級指導教室」に通級します。

町内には、松前小学校に「ことばの教室」、岡田小学校に「まなびの教室」があり、また、昨年度からは、松前中学校に「松前中学校

通級指導教室」が開設されました。

「通級による指導」は、文部科学省から教育課程として認められている学習活動ですので、授業扱いとなります。また、在籍校に教室がない場合は、他校の「通級指導教室」に通うことができます。

一対一の個別指導が基本であり、一人一人に応じた指導計画を立てて取り組んでいます。

●**通級教室に通うには？**
松前町が定期的に行っている教育相談にお申し込みください。相談後、通級指導教室に通うことが最も望ましい支援であるという判断を受けると通級することができます。

●**幼児の相談はできるの？**

町立幼稚園や町内の保育所でも、特別支援教育に関する巡回相談を定期的に行っています。専門の先生を交え、子どもたち一人一人に合った適切な支援について考えています。お子さんについて心配なことや気になることがありましたら、各園などへご相談ください。

町外の幼稚園・保育所などに通っている場合は、学校教育課や保健センターにご相談ください。

ま なびの教室 岡田小学校

岡田小学校の「まなびの教室」は、学習や対人関係につまずきがある児童が学ぶ教室です。例えば、

- ・話をするのは上手だけれど、すらすらと本を読めない
- ・一斉の指示では、聞いただけでは何を言われたか理解できず、先生から個別に声をかけられないと行動できにくい
- ・国語の学習は得意だけれど、筆算のような複雑な計算ができなかったり、図形問題がひどく苦手だったりする
- ・勉強はよくできるけれど、文字が枠の中に入らなかったり、はさみを使うのがぎこちなかったりする
- ・自分の気持ちをうまく表現できず、友達関係を築きにくい

このような児童一人一人に応じて、困っている部分を克服したり改善したりする勉強をしています。



授業では折り紙を使うことも。眼と手の協応動作を高めます

通 級指導教室 松前中学校

松前中学校の「通級指導教室」は、学習の中で特に苦手とすることがある生徒が学ぶ教室です。例えば、

- 〈読む・書くこと〉
 - ◆アルファベットや簡単な単語のつづりがなかなか覚えられない
 - 文字の形の特徴に気づけるよう、大きく書いたり、カードを作ったりしながら覚える
 - 〈話す・聞くこと〉
 - ◆言語表現が苦手で、言葉につまることが多い
 - 興味・関心があることを題材として、表現したい内容を整理して順序立てて話す練習をする
 - 〈計算すること〉
 - ◆正の数・負の数を含む計算が苦手である
 - 符号を示すカードを用いて計算のきまりを理解して、基本的な問題を反復練習する

◆教科の学習以外にも、新しい状況をとらえることが苦手な生徒には、学校行事などに合わせて、事前に具体的な場面を想定した行動を一緒に考えたりもします。

学級担任、各教科の担当、部活動の先生や保護者と連携を図り、充実した学校生活を送れるよう進めています。

こ とばの教室 松前小学校

松前小学校の「ことばの教室」は、正しい発音で話したり、周りの人と言語表現を中心としたコミュニケーションをうまくとったりすることを学ぶ教室です。

教師と一対一の場で、一人一人に合わせた方法を考え、絵カード、かるた、パソコンなどを使って、言葉遊びをしながら楽しく学習していきます。苦手とする部分の学習を積み上げていくことで、クラスの中で自信をもって活動できることをねらいとしています。

正しい発音で話すことが苦手なAさん。いつも元気いっぱい「ことばの教室」へやってきます。口と舌の体操や発音練習を教師と一緒にしました。正しい発音ができるようになり、国語の音読が好きになりました。

自分の気持ちをうまく伝えにくいBさん。絵本や言葉遊びで言葉を増やし、作文を書いたり読んだりして学習しています。自分の気持ちを入れて作文を書いたり、話をしたりすることが多くなりました。



漢字の成り立ちを知りながら覚えることができる漢字学習カード